

いよいよ本日開幕! 10/15(水)~10/17(金)

展示会開催時間 10:00~17:30

情報システムのプロとユーザーをつなぐ3日間

ITpro EXPO 2014

事前登録で入場無料
金曜日(最終日)15:00まで

Cloud Days Tokyo 2014 Fall BEXPO 2014 BigData Fall Smartphone & Tablet 2014 Fall Security 2014 Fall MOBILE & SOCIAL EXPO 2014 IoT Japan 2014

会場 東京ビッグサイト 東4-6ホール/会議棟 入場料 3,000円(税込)/事前登録者は無料 主催 日経BPC社
後援 総務省、経済産業省、アメリカ合衆国大使館 商務部 協力 日本経済新聞社、テレビ東京 同時開催 eドキュメントJAPAN 2014

基調講演 / 特別講演

10/15(水) 10:00~10:50

2020年、
日本企業飛躍のカギ



ビジネス・ブレークスルー大学 学長
大前 研一氏

10/16(木) 16:10~16:50

2020年
世界最先端IT国家の具体像
〜デジタルニッポン2014が目指す姿



自由民主党IT戦略特命委員長 衆議院議員
平井 たくや氏

10/16(木) 10:00~10:50

【パネルディスカッション】
ウェアラブルデバイスで儲ける

フリアントサービス代表取締役

杉本 礼彦氏

Moff 代表取締役

高萩 昭範氏

neurowear project (ニューロウェアプロジェクト)
プロデューサー

加賀谷 友典氏

モデレータ
日経BP/バージョン/ICT研究所 主任研究員

菊池 隆裕

10/17(金) 10:00~10:50

決定! CIO/データサイエンティスト
オブ・ザ・イヤー2014
板前経典持つCIOと、文学部出身の
分析のプロ、異色の2人が語り尽くす
ビッグデータ活用術

かんこフードサービス 取締役副社長

新村 猛氏

日本航空 Web販売部 IoTマーケティンググループ
アシスタント・マネージャー

渋谷 直正氏

モデレータ
日経情報ストラテジー編集長

小林 暢子

※講演者、講演タイトル、講演時間などは変更になる場合があります。

最新情報・事前登録はこちら

<http://itproexpo.jp/>



社内外のあふれる膨大なデータ「ビッグデータ」を収集・管理し、それを分析・活用することが企業の競争力となる。新製品開発や顧客サービスなど活用分野は幅広い。「ビッグデータEX」

最新情報を紹介

ビッグデータやスマホも

業者間取引、消費者向けサービスではスマートフォンやタブレット端末(携帯型情報端末)の活用場面が急激に増加。今後はより一層細分化されるユーザーのニーズを取り込んだスマートフォンのサービス開発に向け、ソリユーションや導入事例を紹介する。

「Security 2014」は刻々と進化するサイバー攻撃への対策ソリューションを展示。サイバー攻撃の被害は製造・流通・金融・サービスなど多業種にわたる。システム部門だけでなく全社の経営課題といえる。攻撃を受けた際の対応だけでなく、侵入を前もって早期発見の仕組みや緊急時対応の体制の重要性を訴える。

日立システムズ

日立システムズは顧客のクラウドコミュニケーションングに対する疑問・不安などの「モヤモヤ」解消を後押しする「クラウドモヤモヤ相談ラウンジ」を7月から毎月2回開設しており、クラウドに関する気軽な無料相談の場として高く評価されている。Cloud Days Tokyo 2014秋の会期中、同ラウンジの特設出張所をブース内に設置する。

この他、ブースではアライアンスを組む業界大手ベンダー5社が登場し、最新のクラウド市場の動向や最新のサービスについて講演する。また、クラウドを利用した疲勞・ストレス測定システムを体験できるコーナーや、基幹システムやオフィスワーク、サーバ用基本ソフト(OS)「ウィンドウズサーバ2003」のサポート終了対策など、クラウド活用の参考になる各種ソリューションを紹介する。

ITpro EXPO 2014

Cloud Days
Tokyo 2014秋

ビッグデータ
EXPO 2014秋

スマートフォン &
タブレット 2014秋

Security
2014秋

モバイル & ソーシャル
EXPO 2014

IoT Japan
2014

きょう開幕

モノづくり高度化へ

ICTの総合展

少子化が進む中で、人手不足が懸念される。そんな時代、IoT(モノのインターネット)が革新的技術として注目される。情報機器や産業機器、センサーが組み込まれた商品などをインターネットを通じてつなぎ、または相互に通信することで情報をやりとりする。自動車、工場内の機器、医療機器などの情報を分析・解析し、有効活用することで限られた人材でもより効率的な高度なモノづくりや生活を

実現する。また、IoTとあわせて技術開発の発展に期待が高まるのがウェアラブル端末だ。腕時計やメガネのように身につけて使用でき、操作性が高いことが特徴。情報表示や遠隔作業の支援など利用方法は広がりをみせる。「ITpro EXPO 2014」ではこれらのICTのトレンドとなるIoTとウェアラブルを取り上げ、ICTがもたらす企業への利点を紹介する。最先端の技術

が展示され、企業が抱える課題を解決する手段を提示する。併催の「Cloud Days Tokyo 2014」はクラウドコンソーシアムの33・1%。特に、電子メールやファイル保管・データ共有のサービスを利用する企業が多い。エインフラや業務アプリケーションの選択肢として、クラウドサービスの普及は加速している。

クラウドサービスはインターネットを介してベント企業間のサービスを



日立システムズはブース内にクラウドモヤモヤ相談ラウンジの特設出張所を開設。応じる無料相談窓口「クラウドモヤモヤ相談ラウンジ」を7月に開設。東京・大崎にある同社のインターネット・ソリューションズ・センターで、月2回実施している。クラウドの導入・移行のノウハウを豊富に持つ相談員が対応し、簡易問診をもとに導入のポイントを紹介。クラウドの最適化が図れるようアドバイスする。より詳細な内容については有料の「クラウド導入アセスメントサービス」も用意する。

今後の日程は10月28日、11月5日、26日、12月10日、17日を予定。詳細はホームページ(www.hitachi-systems.com/cloud/jougue/)へ。日立システムズはCloud Days Tokyoに出展しており、ブースではクラウドモヤモヤ相談ラウンジの特設出張所を開設。事前申し込みが不要なため、気軽に足を運べる。

HITACHI Inspire the Next

クラウドに、
体温を。



クラウドは、コスト削減だけの手段でしょうか。だれでも、いつでも、どこでも。システムに縛られないから、ビジネスがもっともっと飛躍できる。そこにこそ、クラウドの価値があるのではないのでしょうか。「クラウドを、もっとお客さまのビジネスに生かせるサービスへ。」私たちは、その挑戦をひたすらつづけてまいりました。たとえば、ビジネスの現場を活性化する知恵が凝縮された、特定業種向けSaaS。多彩な「人財」がITの枠を超えてビジネスの変革を支えるBPO。大切なビジネスを止めないための、オンサイトサポート。ビジネスは、生きています。成長、進化し、市場は国境を軽々と越えてしまいます。いまをチャンスと捉えて変わるシステムでなければ、ビジネスを支えていけません。ビジネスとともに成長し、変わっていくクラウドへ。クラウドを、体温のあるサービスへ。



Cloud Days Tokyo 2014 Fall

「Cloud Days Tokyo 2014 秋」に出展します!

会期: 10/15(水)~17(金)
会場: 東京ビッグサイト

主な出展内容
■ERP・業務アプリケーション on クラウド
■オフィスワーククラウドソリューション
■Windows Server 2003サポート終了対策ソリューション
■クラウドモヤモヤ相談出張所
■体験コーナー
- Surfaceを利用したMicrosoft Office365体験
- 疲勞・ストレス測定システム
<http://www.hitachi-systems.com/cloud/seminar/>